

トリナ・ソーラーが新スマート PV ソリューション「TrinaPro」発表

【常州(中国)2018年3月23日 PR Newswire=共同通信 JBN】太陽光エネルギーのトータルソリューションを提供する世界トップ企業として PV 業界をリードする Trina Solar(以降「トリナ・ソーラー」または「同社」)は、3月21日、中国・常州にある同社本社で、新たなスマート PV (太陽光発電)ソリューション「TrinaPro(トリナ・プロ)」を発表しました。

今回発表された「TrinaPro」は、追尾式の地上設置型ソリューションとフローティング・ソリューションの2型。地上設置型ソリューションは、発電量を10%-30%改善するのに役立つ最先端の追尾式システムとの組み合わせが特長。フローティング・ソリューションは、貯水池、湖、など水上設置に対する解決策を提供します。

地上設置型のメガソーラー用ソリューションとして、設計されたトラッカーシステムを取り入れた「TrinaPro」は、トリナ・ソーラーとファーウェイ(Huawei Technologies Co., LTD)、Sungrow Power Supply Co., Ltd. との全面的協力契約、さらに Nclave Renewable S.L.との戦略的協力契約によって誕生しました。各コンポーネントと「エッジ・コンピューティング」アルゴリズム・インテグレーションとの組み合わせの最適化により、システム LCOE(均等化発電原価)を低減させるための発電能力向上と BOS(基本オペレーティング・システム)コストの削減を伴うシステムの安定性向上を可能にします。さらに、クラウド・プラットフォーム上で「エッジ・コンピューティング」アルゴリズムとスマート O&M システムを相互接続することにより、クラウドのデータを分析・処理する権限を持ち、システムの運用モデルを最適化し、円滑かつ効率的なシステム運用を確かなものにします。

「TrinaPro」は、トリナ・ソーラーの業界トップのソーラーモジュール、最先端の太陽追跡システムあるいはフローティング・システムの組み合わせを最適化した PV ソリューションです。日本市場では、両面ガラスの Duomax モジュールシリーズの耐久性と信頼性に優れたモジュールと日本メーカーによって開発されたフロートシステムを統合した「TrinaPro」のフローティング・ソリューションが発売を開始しました。

トリナ・ソーラーの会長兼最高経営責任者(CEO)の高紀凡は、グローバル発表イベントでのスピーチで「エネルギー産業においてソーラーパワーは後発組だが、業界全体を将来的に発展させていく主要メンバーの1つだ」と述べました。トリナ・ソーラーの副社長でグローバルセールス部門社長ト兼海外セールスおよび住宅ソリューション部門社長のイン・ロンファンは「TrinaPro」のソリューションによって、発電能力向上、システム LCOE の低減、スマート O&M システムを統合し最適化することで、顧客の皆さまがより高い投資収益を得られるように支援していきます」と説明しました。

■Trina Solar Limited (トリナ・ソーラー) について

トリナ・ソーラーは、太陽光モジュール、ソリューション、サービスを統合的に提供する太陽光発電トータルソリューションビジネスのグローバルリーダーです。1997年に太陽光システムインテグレーターとして設立以来、世界中の施工店、販売店、ディベロッパーなどのパートナーの皆様と共に、スマートエネルギーの推進に努めています。より詳しい情報は、<http://www.trinasolar.com/>でご確認ください。

【本件に関するお問合せ】

トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社 プレス担当: 春日(マーケティング)
TEL.03-3437-7000 (受付時間: 月~金 ※祝日を除く 9:00~18:00)